

# 行政視察報告

## 議会運営委員会

8月16日に兵庫県丹波市、17日に静岡県菊川市を視察しました。

### 政策討論会について

丹波市は、人口約6万6千人、面積493.21平方キロ。平成23年12月に丹波市議会政策討論会実施要綱が制定されました。

平成27年度の取り組みの経過について報告をさせていただけます。4月21日議会運営委員会の中で、討論会開催に向けた幹事会を開催することを確認、5月29日幹事会を開催し正副会長の選出並びに討論会の議題を決定、6月25日の幹事会に於いて、討論会の議題を「地方創生に伴う人口減少対策」に決定、その後7月15日に市より「丹波市丹波（まごころ）の里創生総合戦略」策定方針の提案を受け、8月から6回にわたり政策討論会で自由討議を重ね、10月16日に「丹波市丹（まごこ

ろ）の里創生総合戦略に係る提言書」としてまとめ、本会議議決後、市長に提言書が提出されています。



菊川市は、人口約4万7千人、面積94.19平方キロ。

平成21年9月に菊川市議会政策討論会実施要綱が制定されました。

平成27年度の取り組みの経過について報告をさせていただけます。3月9日第1回幹事会において正副会長を互選、第2回幹事会で政策討論会のテーマを人口減少対策とし、子育て・雇用・住宅・高齢者・医療の5点を選定、第3回幹事会でテーマを人口減少対策の子育てと雇用に決定し、5月13日から8月25日まで幹事会を5回、全体会を4

回、全員協議会を1回開催し、更に実現性を図るため執行部との打ち合わせを行い、9月8日に政策提言書が市長に提出されました。政策提言書を受け、11月25日には正副議長及び政策討論会正副議長へ、執行部から回答に対する説明、更には、政策提言書に対する検討結果の回答が12月4日に市長より報告書として提出されています。



市政に関する重要な政策や課題に対して、議会としての共通認識の醸成を図り合意形成を得る。更には全議員が一堂に会し、二元代表制の一翼を担う議会としての責任と意欲を高め、各議員が建前ではなく本音の思いを、意見交換の場で行うことが大切であり、

政策討論会の必要性を強く感じたとところです。

## 議員研修会

8月23日に保健福祉常任委員会の企画により、市役所にて研修会を行いました。

### （講義）

地域包括ケアシステムについて

### （講師）

古川医院

院長 古川哲也先生

今後、一層進行する高齢化に伴う小郡市の医療・介護として見取りのシステムをどう構築していくべきか、特に2025年問題と言われる団塊の世代が75歳を超えて後期高齢者となる10年後をどう乗り切っていくかは、全ての市民にとって重大な関心事です。こうした中、国は地方自治体に対し平成30年を目標に住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地

域包括ケアシステムを構築するよう求めています。行政及び議会は、この大きな課題に真剣に取り組んでいかなければなりません。今回、小郡の実態を聞き、国の主導する地域包括ケアシステムもそれぞれの地域性にあつたものとして作っていくことが何より大切だということが分かりました。また、このシステムにおいては医療と介護その他多くの人々のネットワークの中でこそ市民が安心できる医療・介護は成り立つということですから。そのために行政は何をなすべきか、議会は何を提言すべきか更に調査・研究を深めなければなりません。

